

授業科目名	【Gカリキュラム】 研究会 I・II ※本年度は開講せず 【EFカリキュラム】 研究会 I・II	選択履修	開講年次	【G】3 【EF】3	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	基本科目 / 【G】教科及び教科の指導法に関する科目 (- - - - -) / 【EF】教科及び教科の指導法に関する科目 (- - - - -)					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための (- - - - -) 科目 【EF】教員の免許状取得のための (- - - - -) 科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	著作権法を学ぶ		担当者	柳澤 眞実子		
授業概要	<p>【概要】</p> <p>知的所有権法のうち、著作権法は私たちの生活の中で、もっとも身近な法律と言えます。そこで本演習は、その著作権法の概要、判例及び新しい問題点について学びます。</p> <p>【到達目標】</p> <p>3年生前期（1期）著作権法全般の知識を得ること。 3年生後期（2期）著作権法に関わる判例を理解すること。 4年生前期（3期）3年生に著作権法の指導及び新たなトピックスの討論。 4年生後期（4期）著作権検定上級合格のための答練。</p>					
履修条件	<p>本演習合格者のみ。2年間を通じて履修することを条件とします。</p> <p>また事前連絡なく、3回の無断欠席をした場合、いかなる理由があっても単位は出しません。</p> <p>4年生からの受講の場合、上記1期からの受講となります（知的財産権法 I 及び II の既習者は適用外とします）。</p> <p>なお、知的財産権法 I 及び II は必修とし、III 及び IV も可能な限り履修してください。</p>					
教科書・参考書	<p>【教科書】</p> <p>指定しません。</p> <p>【参考書】</p> <p>加戸守行『著作権法コンメンタール&lt;第2版&gt;』（勁草書房、2016年）</p>					
授業回数	授業内容					
授業内容	<p>研究報告を中心とします。報告担当者以外に議論に参加することが必須です。</p>					
予習復習内容	<p>学期始めに、毎回のテーマを指定します。報告担当者はレジメの作成等による報告の準備、報告担当者以外は、そのテーマの概要、それに関連する判例を調べてきてください。各テーマの議論が済んだものを各自、論点の整理しておいてください。</p>					
評価方法	報告内容（60%）及び議論の参加（40%）を評価します。					
評価基準	<p>担当報告が優れ且つ議論に積極的に参加したと認められる場合にはA評価、担当報告が必要事項を満たし且つ議論に積極的に参加したと認められる場合にはB評価、報告が必要事項を満たし且つ議論に参加したと認められる場合にはC評価、報告が必要事項を満たしていないか、議論に参加したと認められない場合には、その程度に応じてD評価またはE評価とします。</p>					
その他	<p>特になし</p> <p>※G 別：法【-】 法【-】 情【-】 / EF 別：法【必修】 法【必修】 経【必修】</p>					